

経営動向

小売業の売上・
収益が2ヶ月連続で上向き
11月実績調査結果より

全業種での推移 (調査票回収 895 企業 (有効回収率 54.2%))

【生産・売上】 増加したという企業は15.4%と、前月調査の12.8%から2.6ポイント上回り、減少したとする企業は37.1%と前月調査の35.5%を1.6ポイント上回ったことから指標はほぼ横ばいとなった。

【収益】 増加したという企業は8.0%と前月調査の8.8%から0.8ポイント下回り、減少したとする企業は40.8%と前月調査の41.5%を0.7ポイント下回ったことから、指標は横ばいとなった。

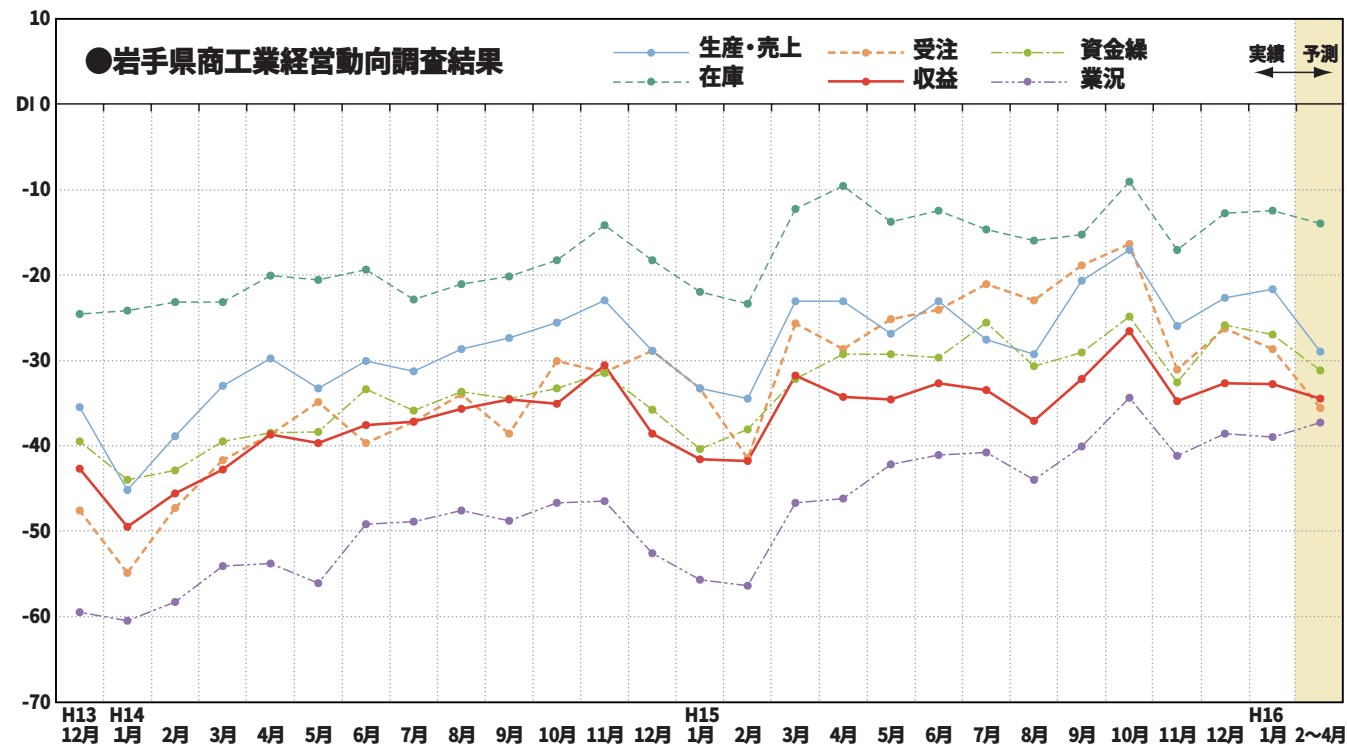
【資金繰り】 好転したという企業は5.1%と、前月調査の5.8%から0.7ポイント下回り、悪化したと回答した企業は32.1%と前月調査の31.7%を0.4ポイント上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。

【16年2月～4月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は8.5%と、当月実績を6.9ポイント下回っている。減少すると予測している企業は37.5%と当月実績を0.4ポイント上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加6.4%(当月実績比1.6ポイント低下)、悪化40.9%(同0.1ポイント上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

資金繰りは好転3.9%(当月実績比1.2ポイント低下)、悪化35.2%(同3.1ポイント上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

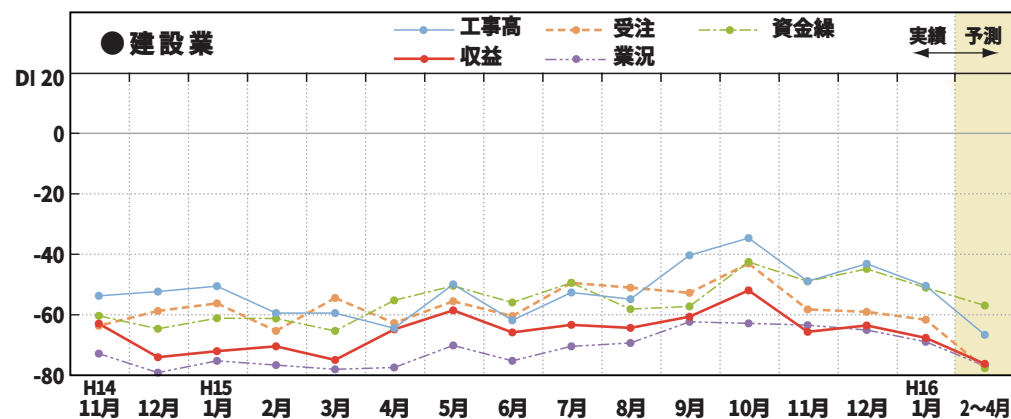
※ この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は9.7%と前月調査の10.2%を0.5ポイント下回り、減少したとする企業は60.2%と前月調査の53.4%を6.8ポイント上回ったことから、指標は下向きとなった。

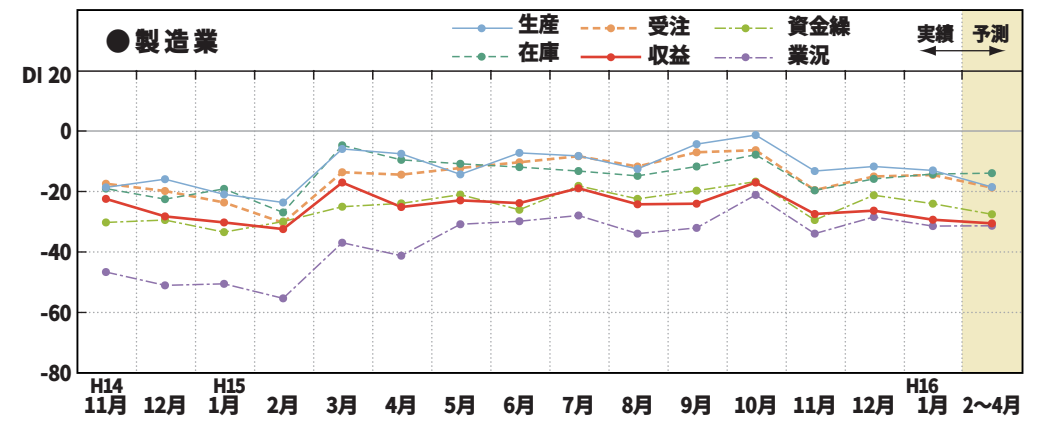
また、収益は増加2.2%(前月調査2.3%)、減少69.9%(同65.9%)で指標は下向きとなった。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は23.8%と前月調査の18.8%を5.0ポイント上回り、減少したとする企業は36.9%と前月調査の30.6%を6.3ポイント上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。

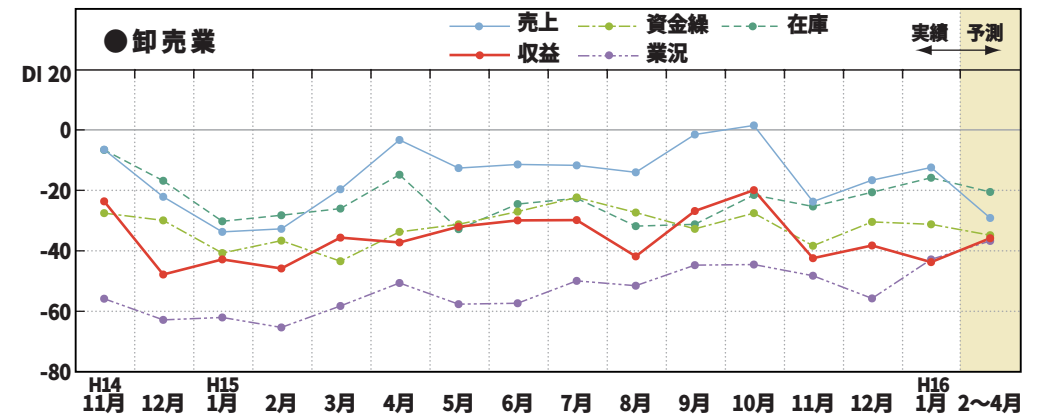
また、収益は増加11.5%(前月調査13.0%)、減少40.8%(同39.3%)で指標は下向きとなった。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は21.4%と前月調査の18.5%を2.9ポイント上回り、減少したとする企業は33.9%と前月調査の35.2%を1.3ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

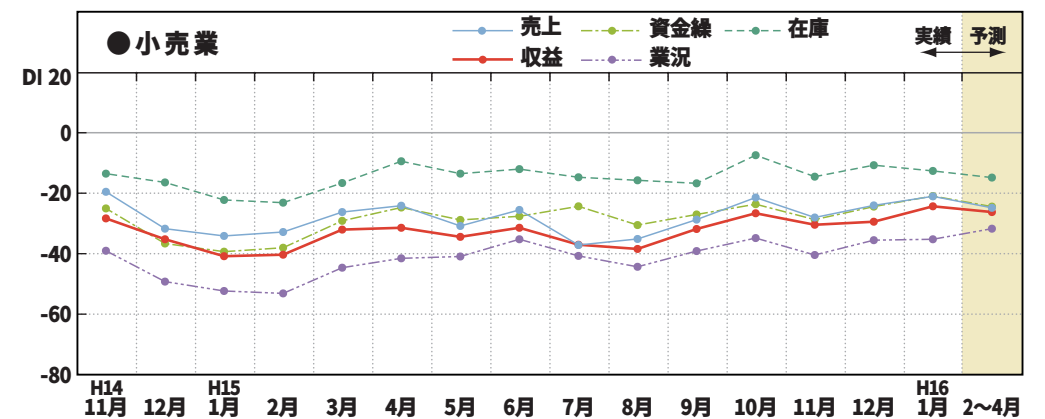
また、収益は増加6.3%(前月調査10.0%)、減少50.0%(同48.3%)で指標は下向きとなった。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は9.9%と前月調査の9.4%を0.5ポイント上回り、減少したとする企業は31.1%と前月調査の33.4%を2.3ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

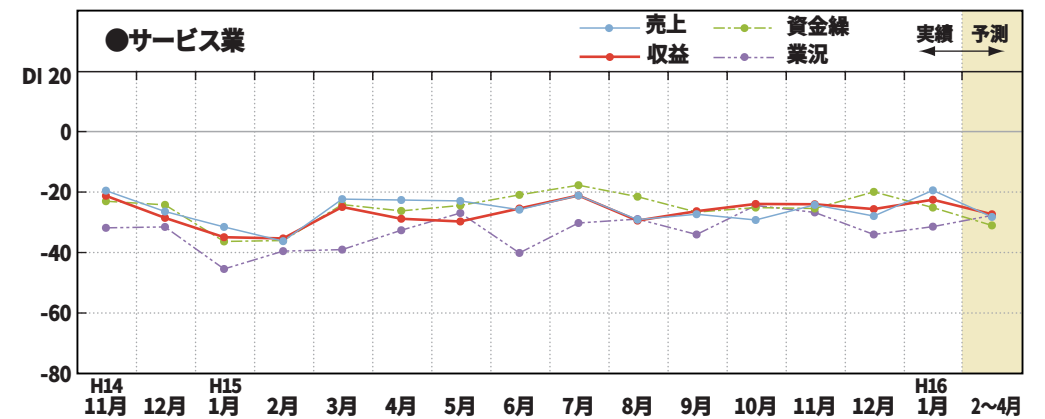
また、収益は増加6.8%(前月調査6.4%)、減少31.2%(同35.9%)で指標は上向きとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は15.0%と前月調査の9.3%を5.7ポイント上回り、減少したとする企業は34.5%と前月調査の37.4%を2.9ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

また、収益は増加10.4%(前月調査9.9%)、減少33.0%(同35.6%)で指標は上向きとなった。



注1. 調査時点は原則として各月末現在である。
注2. 16年1月までは実績値で2月～4月は予測値である。
注3. 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp